

第2回 理事会 報告

開催期日：平成30年8月2日

吉塚合同庁舎会議室

発行期日：平成30年8月7日

【事務局長：稲尾】

進行（重野副会長）

1 開会のことば（坂口副会長）

2 会長挨拶（永原会長）

・7月の西日本豪雨で久留米市・朝倉市など被害地の皆さまにお悔やみ申し上げます。河川の氾濫や津波には敏感になっているが、土砂崩れや山が崩れて家が押しつぶされるといってことにも危機感が必要である。避難勧告が出たら直ちに非難することが必要である。

夏真っ盛りで、夏休みに入り子どもの熱中症もそうですが、大人も働いているとき・家にいるときに十分気を付けて、一緒に夏を乗り切りましょう。

3 協議事項

(1) “新”家庭教育宣言推進活動費を受ける単位PTAについて（峯委員長）

・7月6日に応募を締め切り、49校から申請があり、47校に決定した。選考されなかった2校は、直接関係ない支出（花の苗、ゆるキャラグッズ）のためである。なお、150万円の予算をオーバーしていたので、お茶代等落として、配分することとした。【承認】

(2) 平成30年度陳情書（案）について（宮崎委員長）

・平成29年の草案を基に検討した。1(1)③にブロック塀等構造物の安全を追加。1(3)命を守る観点から追加。2(3)追加。(4)全学年の35人学級を追加。あとは、字句の修正である。【承認】

(3) ブロック研修会について（各ブロック会長）

・北筑後、南筑後ブロックについては、おおむね了承する。福岡、北九州、筑豊、京築については、日程・講師、会場以外は10月の理事会で再度検討する【承認】

(4) Stop・ザ・非行 ふくおかについて（倉掛委員長）

・2Pに役割分担を示している。講師のリハーサルが10時から本番と同じ1時間30分ある。12時から全体のリハーサルをしたいので、弁当を早めに食べる。基調講演の森山氏はパソコン持参なのでセッティング調整が必要。動員については、県Pは割り当てをクリアしているが、北九州市、福岡市は満たしていない。【承認】

(5) 事務局人事について（永原会長、稲尾局長）

・九P福岡大会要員の吉村次長が一身上の都合で、8月24日付けで退職する。後任には、元県立高校事務長の隈本 喜毅氏を予定している。【承認】

(6) その他

・北部九州豪雨の支援募金残高について（永原会長）
3百万円余の残金については、筑後ブロックに渡し、平成29年の募金は、打ち切りたい。【承認】
平成30年度の西日本豪雨に対する募金については、県Pとしては、積極的に口座を開設し募金を収集することはしない。ただ、今後募金する単Pがあれば中国ブロック等の受け皿を紹介する。【承認】

4 報告事項

(1) 日P・九P・県P・各委員会活動

・報告事項なし。

(2) 委嘱関係（廣瀬副会長）

・福岡県学校安全推進委員会が、3部会に分かれて活動する。交通安全部会の報告では、小学生の交通事故は1年生が最も多く、男子の方が多い。中学生より高校1年生が最も多い。

(3) 各委員会委員長・副委員長報告

・別紙（21～22P）のとおりであるが、所属・名前等に間違いはないか？確認のこと。

(4) 各委員会の活動状況（各委員長）

①総務委員会（宮崎委員長）

・第2回委員会では、今後の委員会の開催予定と平成30年度陳情書案について字句の修正及び追加項目について協議した。また、教育委員会と連携した活動について確認したとの報告があった。

②研修委員会（本田委員長）

・第2回委員会は、8月18日（土）に開催予定であり、来年度の会長・副会長研修会の目的の確定と会場及び開催日について協議を行うこととしている。

③広報委員会（中瀬委員長）

・第2回委員会では、三行詩コンクール最終選考を行い、小学生、中学生、一般の部それぞれの優秀賞5作品、小学生、中学生の部入選5作品を選定し、優秀賞作品を日本PTAに推薦したことの報告があった。

④安全・調査委員会（倉掛委員長）

・第2回委員会では、本連合会がH30年度実施する「stop・ザ・非行ふくおか」の開催日と会場について協議を行い、平成30年8月4日（土）に開催すること、会場については継続して検討を行っていくことの報告があった。また、通学路の安全確保に向けて、アンケート調査の実施についての報告があった。

⑤家庭教育委員会（峯委員長）

・第2回委員会では、“新”家庭教育宣言推進活動費について、応募数75団体の中から審査を行った結果、43団体を選定したとの報告があった。取組状況の確認と取組率アップのための方策などの検討を行うとの報告があった。

⑥ホームページ管理運営委員会

・なし

(5) 九州北部豪雨の支援募金活動について（永原会長）

・単位PTAに協力依頼をしてから現在までに26団体から468千円の募金をいただいている。更に、他県からも照会があるとの報告があった。また、被災地報告として、熊谷副会長から現況の報告があった。

(6) 母親代表者研修会について（藤森母親代表）

・研修会当日の役割分担について報告があった。また、課題であった託児の件について、委員会で検討した結果、困難であるとの判断になったことの報告があった。

5 連絡事項

・Stop ザ・非行ふくおかは、クールビズで参加ください。

6 講評（福元、岡監事）

- ・募金のお礼をホームページに掲載すべきではないか。
- ・三行詩の応募が偏っている。取組に頑張っている学校を特別表彰してはどうか。
- ・ブロック研修会の日程が重複しているのは、なるべく調整の上、決定してはどうか。
- ・ブロック研修会要項の北九州、福岡、筑豊については、次回理事会で予算書が承認されるよう努める。
- ・事務局次長の交代は、引継ぎを確実にされるよう。

7 次回開催

平成30年10月4日(木) 16:00～18:00

ボランティアセンター会議室

各委員長は15:30に集合

8 閉会のことば（本田副会長）

- (7) 第1回市町村代表者会議について（永原会長）
- ・グループ別討議のまとめについて報告があった。
- (8) 日P「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩作品報告
- ・応募総数698作品の中から、厳正な選考により、優秀賞と入選の作品を選出した。優秀賞については日Pに推薦をした旨の報告があった。（原副委員長）
- (9) 第12回「stop・ザ・非行ふくおか」福岡市大会について
- ・8月5日（土）に開催する大会に100名を超える多くの参加者となったことの報告とお礼があった。
- (10) 九Pおおいた大会参加状況について（事務局長）
- ・各分科会の参加状況で、分科会の参加者数にばらつきがあり、特に第1分科会の希望者が極端に多く、今後、分科会の移動をお願いすることがある旨の報告があった。
- (11) 後援依頼について
- ・平成29年度子ども読書推進事業
 - ・青少年海外交流事業
- (12) その他
- ・平成31年度開催の九P福岡県大会について、キャラクターを子ども達に募集したらどうかとの意見があった。
- (7) その他
- ・理事会資料のホームページ掲載を早くお願いしたい。
 - ・第2回市町村代表者会議を4グループに分け、①福岡ブロック②北筑後・南筑後ブロック③北九州・筑豊ブロック④京築ブロックとすることの提案があった。【承認】
 - ・暑い中、被災地域の理事も出席いただき感謝します。皆様の支援をお願いします。委員会活動頑張ってください。
 - ・九P準備委員会の人選を早く決め、進めてほしい。
 - ・連絡システムは活用できそうなので進めてほしい。
 - ・第2回市町村代表者会議開催に伴う予算についても検討しながら進めてほしい。